

報道資料

発表年月日：令和4年10月24日
担当部署名：地方独立行政法人奈良県立病院機構
奈良県総合医療センター
担当：特命院長補佐 村田 庄司
連絡先：TEL 090-5164-5953、FAX 0742-46-6011

奈良県総合医療センターにおける 新型コロナウイルスの感染について

奈良県総合医療センターにおいて、3階西病棟（主に小児科）の看護師2名、入院患者1名が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しました。
感染の経緯及び対応についてお知らせします。

1. 3階西病棟（主に小児科）の感染について

○経緯等

(1)看護師の感染について

看護師 A 20歳代、居住 大和郡山市

- ①10月18日（火）発熱なく鼻汁あり、近医受診し風邪と診断され、勤務可能との指示あったため同日、夜勤していた。
- ②10月20日（木）発熱症状のため近医受診したところコロナウイルス感染陽性と判明した。
- ③患者Cの担当であった。

看護師 B 20歳代、居住 奈良市

- ①同病棟勤務の同僚が陽性判明したため10月21日抗原検査実施するも陰性であった。
- ②10月22日発熱症状となったため近医にてPCR検査実施し、10月23日に陽性と判明した。
- ③当人は、看護師Aとは、接触無いが、陽性となった患者Cの清拭を担当した。
看護師は、常にフェイスガード及びN95マスクを装着のうえ業務を行っていたが、患者はマスクを装着していなかった。

(2)患者

患者 C 10歳未満、大和郡山市在住

- ①10月20日、咽頭痛あり、10月21日（金）、微熱あったため多項目PCR検査を実施したところ陽性と判明。

2. 病院の対応について

(1)関係者の検査

- ①10/21 同病棟の医師15名、看護師25名、その他職種7名、合計47名の抗原検査を実施した結果、全員陰性を確認した。

②10/21～10/23 の間に病棟入院患者及び家族、合計 30 名について抗原検査を実施した結果、全員陰性を確認した。

(2)感染対応について

10月21日（金）感染対策会議を実施

- ・関係者の検査を実施し、当日から該当者の健康確認の継続を実施した。

10月24日（月）院内感染対策会議を実施

次の対応を本日（10月24日）から実施

- ・本日の同病棟の入院患者6名について、再度、抗原検査を実施する
- ・本日勤務の同病棟看護師については、抗原検査を実施する
- ・本日から26日（水）まで同病棟の看護師等の勤務前抗原検査を実施する。
- ・同病棟の新規入院患者は、ゾーニングして受入する
- ・感染対策防護具は、医師・看護師等フェイスガード、二重マスク、エプロン、手袋を装着のうえ対応する

②院内においては、感染対策を及び管理体制を執っていることから外来診療及び入院については、制限せずに医療を継続する。

(3)関係機関への届出等について

①所轄保健所、県庁に報告を行った。